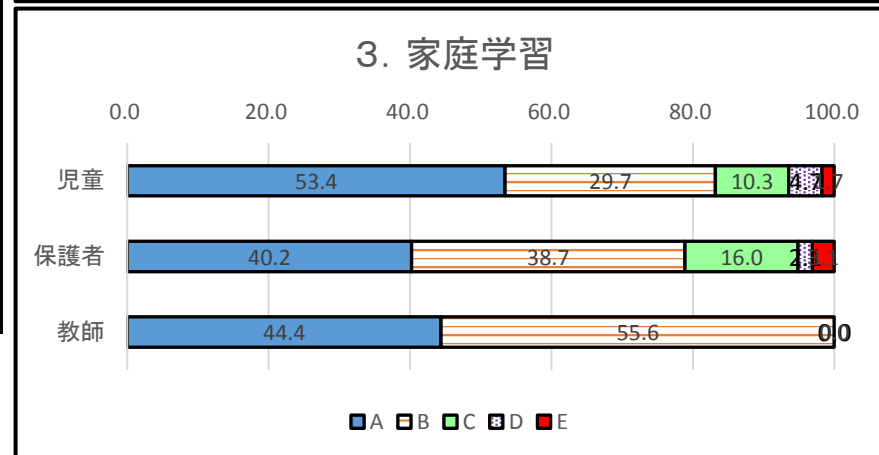
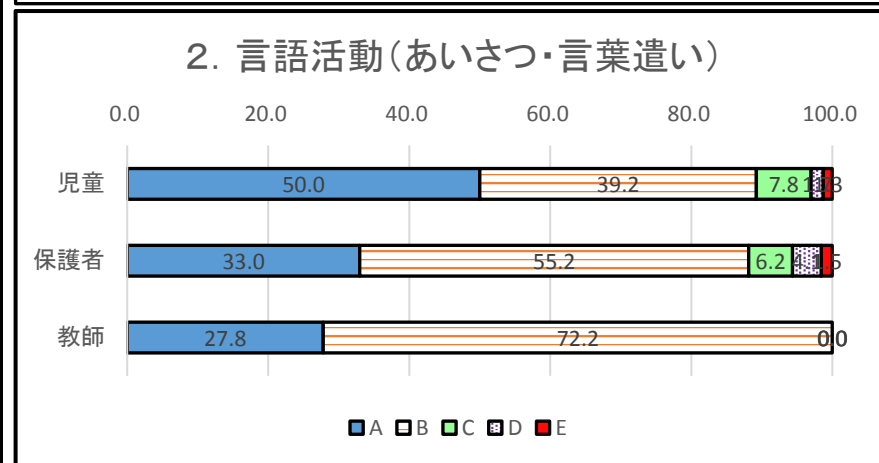
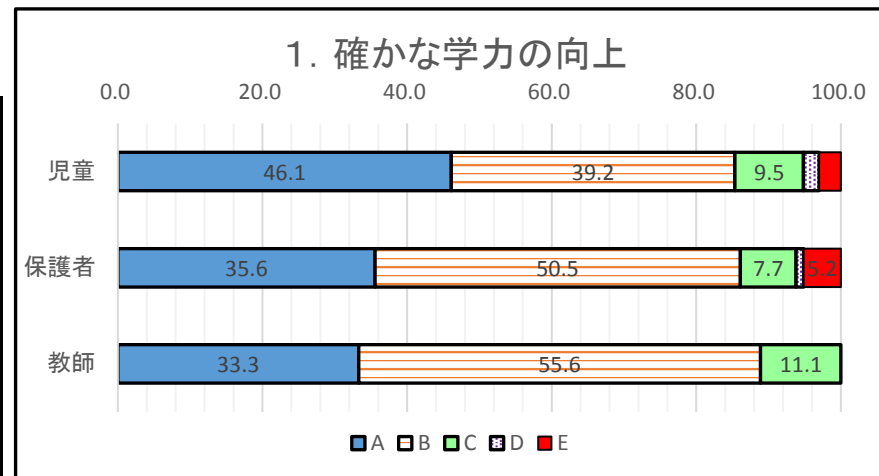


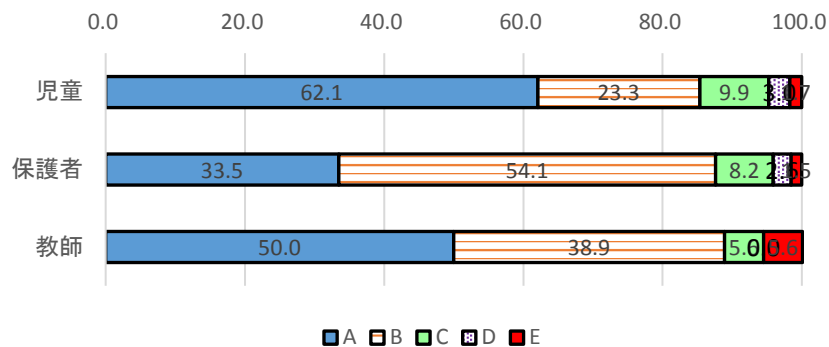
平成30年度児童・保護者・教師の三者比較

A達成 Bおおむね達成 Cやや不十分 D不十分 E判断できない (%)

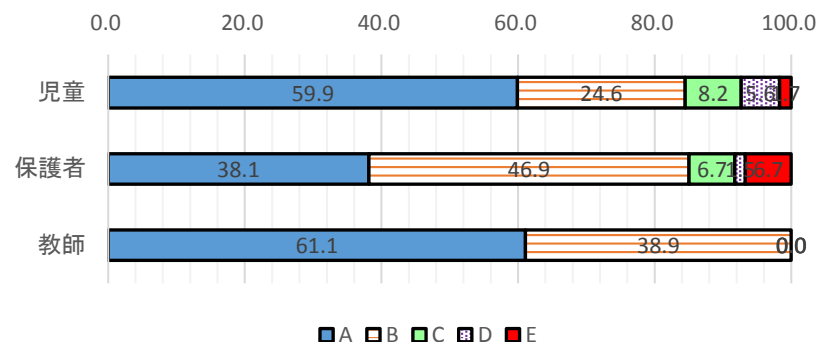
		A	B	C	D	E	未記入	
1	児童	46.1	39.2	9.5	2.2	3.0	0	100
1	保護者	35.6	50.5	7.7	1.0	5.2	0	100
1	教師	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	0	100
		A	B	C	D	E	未記入	
2	児童	50.0	39.2	7.8	1.7	1.3	0	100
2	保護者	33.0	55.2	6.2	4.1	1.5	0	100
2	教師	27.8	72.2	0.0	0.0	0.0	0	100
		A	B	C	D	E	未記入	
3	児童	53.4	29.7	10.3	4.7	1.7	0	100
3	保護者	40.2	38.7	16.0	2.1	3.1	0	100
3	教師	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	0	100
		A	B	C	D	E	未記入	
4	児童	62.1	23.3	9.9	3.0	1.7	0	100
4	保護者	33.5	54.1	8.2	2.6	1.5	0	100
4	教師	50.0	38.9	5.6	0.0	5.6	0	100
		A	B	C	D	E	未記入	
5	児童	59.9	24.6	8.2	5.6	1.7	0	100
5	保護者	38.1	46.9	6.7	1.5	6.7	0	100
5	教師	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0	0	100
		A	B	C	D	E	未記入	
6	児童	56.0	19.8	15.5	6.9	1.7	0	100
6	保護者	36.6	37.1	20.6	3.1	2.6	0	100
6	教師	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0	0	100



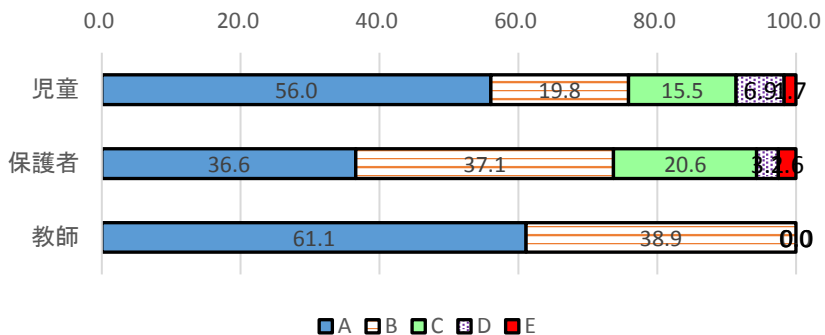
4. 健康安全(体力向上)



5. 他学年交流(なかよし)



6. 心の教育(読書活動)



全てのアンケートでA+B(肯定的な意見)の割合が80%以上なら、たいたい満足のいく結果と言うことができる。

◎児童アンケート

すべての項目で80%以上が肯定的な意見となり、特に項目2では89.3%が肯定的な意見で元気なあいさつと正しい言葉遣いができていると言える。ただ、自信を持って(Aと答える)割合を65%以上という数値目標を立てたが、50%にとどまった。次年度は60%以上にするという数値目標を立てる。また、読書活動についても84.5%が肯定的な意見で、図書ボランティア『ひだまり』や図書館司書梅田先生の働きかけで読書活動が積極的に行われた。また、家庭学習は、A+Bで80%以上という数値目標を立て、全体で83.1%と目標達成することができた。

◎保護者アンケート

項目6と項目3で80%以上の肯定的な意見とならなかった。特に項目6は73.7%しか肯定せず、家での読書活動が行われていないと答えている。本の貸出数は昨年度より多くなっているが、学校内での読書にとどまっているのではないかと。また、項目3は78.9%の肯定にとどまり、宿題や家庭学習を保護者の見ている前で行っていないのでこのような結果になったのではないかと。

◎三者の比較から

今年度の傾向として、項目1「学力向上」と項目4「体力向上」で、三者とも肯定的な意見が同数となった。ただし、「学力向上」は、児童は「自信を持って達成できた(Aと答えた)」割合が多いのに対し、保護者や教師は「やや達成できた(Bと答えた)」割合が多かった。また、「体力向上」は、児童や教師の半数は「自信を持って達成できた(Aと答えた)」と答えたのに対し、保護者は「やや達成できた(Bと答えた)」割合が多かった。また、項目6「読書活動」と項目3「家庭学習」で、教師は100%肯定的な意見となったのに対し、保護者や児童は「不十分またはやや不十分」と答えた割合が多かった。